

がんばろう甲府！ 甲府市プレミアム付き商品券



当選した方は購入をお忘れなく！！

期間を過ぎると購入できなくなりますので、忘れずにご購入ください！



デジタル商品券を申し込んだ方

▶ 12/19(火)頃までに当選メールを送付(当選者のみ)

購入
期間

12/20(水) 9:00 ~
令和6年 1/5(金) 23:59

※スマートフォン操作の対面サポートがあります。
詳しくは特設サイトをご確認ください



紙商品券を申し込んだ方

▶ 12/6(水)頃までに当選通知ハガキを送付(当選者のみ)

購入
期間

12/12(火) ~ 12/22(金)

※当選通知ハガキに記載のある市内郵便局で、
同ハガキと引換えに現金払いにて購入できます



ハガキは再発行できません。大切に保管してください

利用できる
店舗は
特設サイトを
チェック

登録店も
募集中！

【使用期間】 12/20(水) ▶ 令和6年 2/29(木)

がんばろう甲府！プレミアム付き商品券コールセンター… ☎ 0120 (995) 781

【問合先】

(受付時間：9～17時／土日祝日・年末年始を含む)

事業に関するお問い合わせはこちら ▶ 商工課… ☎ 055 (237) 5695



とびだせ！市民レポーター！

子ども食堂を運営する NPO 法人 にじいろのわ の活動とは？

総合市民会館内にある“なないろカフェ”を中心に、子ども食堂の運営などの活動を行っている「NPO 法人 にじいろのわ」。代表を務める土屋 茂さんに、活動の目的や思いをお聞きしました。



▲総合市民会館1階にある“なないろカフェ”では、月に1回“会館甲府子ども食堂”が開催されている

● きっかけは東日本大震災 ●

2013年2月にNPO法人として設立され、今年で11年目を迎える「NPO 法人 にじいろのわ」。活動のきっかけとなったのは、2011年に発生した東日本大震災だったそうです。



「当時、環境の変化で不安を抱えていた福島の子供たちに、“普通”の夏休みを経験してもらいたいと考え、山梨へ招待してキャンプを行いました。その後、甲府市にもさまざまな理由から生活に不安を感じている子どもが多くいることを知り、なにか助けになれないかと考えました」と「にじいろのわ」にかける思いを教えてくださいました。

● 「子ども食堂」の枠を超えて ●

土屋さんは、子ども食堂を運営する中で、自分に自信を持ってない子どもが多いことに気が付いたそうです。自己肯定感をどうにか上げてあげられないかと考えた結果、みんなで行うごみ拾いボランティアを開始。今年5月にはバスで静岡まで行き、富士川河口クリーン作戦を実施したそうです。また来年の1月12日(金)には、初の試みとなるアーティストを呼んでのLIVEも開催すること。子ども食堂の枠を超えて子どもたちを支える「にじいろのわ」の活動を公式HP等でチェックしてみてください。



▲富士川河口クリーン作戦は、高校生スタッフにも手伝ってもらい総勢100名ほどで行ったそう

● 子ども食堂の役割 ●

「にじいろのわ」は、それまで県内に数少なかった子ども食堂をスタートさせ、現在ではさまざまな民間企業や40もの団体と繋がりながら活動しています。単に食事を提供するだけでなく、訪れた子どもたちとコミュニケーションを重ね、現状の困っていることや悩みを把握することも「にじいろのわ」の重要な役割だそうです。



▲子ども食堂は、参加した子どもたちや、その保護者の“生の声”を聴く貴重な場となっている

市民レポーターブログ
もご覧ください ▶

【市ホームページ】

市民レポーターブログ

検索



今月の担当レポーター 三嶋 利奈

「にじいろのわ」が取り組んでいる「子ども食堂」は、その一瞬を助けて終わりという関係ではなく、未来に繋がっていくような活動を行っていると感じました。子どもたちが笑顔でいられる甲府市になるよう、私も考え、行動していきたいです。

